大ダイを釣るより難しい？ 全員ヒットで幕。これが最新マダイラバージグの威力だ！

Wヒット!
食べごろサイズ
ガシラ！タイもキャッチ。

キホン形より進化形ワーム強しの結果で終了

6月中旬に行った実釣取材。潮まわりは大潮で期待充分。ところが、海上に出てみると、前日の雨で水が濁りぎみ。ラバージグはマダイに見つけてもらってナンボのルアーなので、表層だけの濁りであれば問題ないが、全体的に濁りが入っているようだと厳しい。さて、どうなる？

しかしそんな不安をよそに、エイト玉津スタッフの堀形サンが幸先よくキホン形で良型をヒット。紅一点の川井サンも同じくキホン形で続いた。

「潮が緩いときはキホン形のスカートのほうが効くときがありますね」と和田サン。そんな和田サンは進化形のワームで勝負中。色は朝マズメに強いチャートをセレクト。

やや潮が流れ出すと船中のあちこちで当たりが出始めた。このタイミングで和田サンにもヒット。

「ようやくですわ。かわいいサイズですけど」

このあともポツポツと当たるタイミングがあり、次々とマダイを手にしていく。終わってみれば、5人全員がマダイキャッチに成功した。

「やはり濁りの影響で決して良い日ではありませんでしたね。でも全員がマダイをキャッチできるのも珍しいこと。大ダイを釣るより難しいかもしれませんよ(笑)」

釣って楽しく食べて美味しいマダイが簡単に釣れるのがマダイラバージグの魅力。この夏はワームもぜひ試してみよう！

「船中9枚だったら上出来ちゃいますか」

当日は良型を含めてマダイ9枚、カサゴ1尾が釣れた。うちキャノンテイルで釣れたのは6枚。キホン形よりワーム強しという結果だった。「潮が出るより濁りのほうが多かったんで、アピール系カラーが効きましたね」

チビでも
釣れれば良し！

今日イチ
サイズちゃう？

出直して
リベンジ達成！

マダイラバージグのことならおまかせ
エイト玉津

今回和田サンと一緒に釣りをしてくれた友岡サンたちが勤務する釣具店。アシスト工房のアイテムをはじめ、マダイラバージグの品揃えはピカイチ。
●住所：兵庫県神戸市西区小山2丁目5番2号
●電話：078-922-3008
●HP ：http://www.taikobo.net/

香川でラバージグるなら**恵優丸**（けいゆうまる）

ラバージグファンがこぞって通う船宿。小豆島周辺、津田湾周辺などで釣らせてくれる。恵本船長自身も釣りウマ。
●料金：乗合い8000円(3名以上)、仕立て4万5000円～
●住所：香川県さぬき市津田町　●電話：090-3186-3536
●HP ：http://www.geocities.jp/keiyu_maru/

和田サンのタックル

右●ロッド：MaraLight Engage Bait (G-KUDO) ●リール：カルカッタコンクエスト300タイプJ（シマノ）●ライン：PE0.8号+フロロ4号

左●ロッド：MaraLight Engage Spinning (G-KUDO) ●リール：ツインパワーSW 4000PG（シマノ）●ライン：PE0.8号+フロロ4号